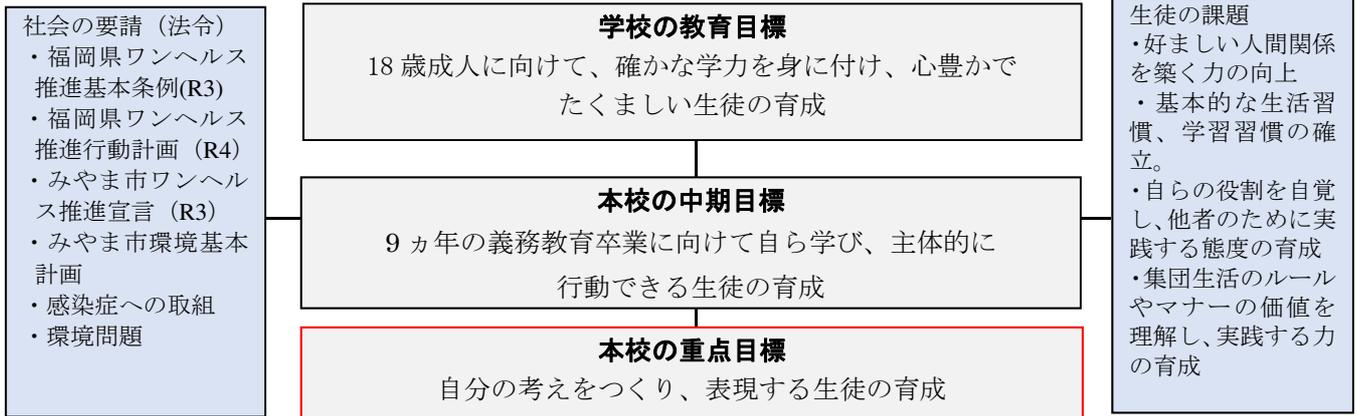


令和5年度 ワンヘルス教育全体計画（中学校例）



- ワンヘルス教育の基本方針**
- 人と動物の健康と環境の健全性を一つと捉え、自主的に行動し、活動しようとする意欲を育てる。
 - 人と動物の共生社会づくりについての理解を深め、状況や場面に応じて判断・行動する力を養う。
 - 人と動物の健康と健全な環境が調和した社会の実現を目指し、自分の考えをつくることのできる。

目指す生徒像			
教科・領域における指導内容			
各教科	道徳科	特別活動	総合的な学習の時間
○社会科、理科、国語科、保健体育科（保健分野）との関連を図る。 ・環境問題 ・絶滅危惧種や外来種 ・感染症 等	○生命尊重や自然愛護の精神や豊かな心の育成を図る。 関連項目 ・生命の尊さD-(19) ・自然愛護D-(20) ・思いやり、感謝B-(6)	○学校生活における諸問題の解決に向けた話し合いや決定事項の実践 学級活動(1)ーア ○日常生活や健康安全に関すること 学級活動(2)ーエ、オ ○職場体験やボランティア活動など 学級活動(3)ーイ	○環境問題や人と動物との共生社会の実現に向けて、様々な見方・考え方を身につけ、問題の解決策を主体的・創造的に考え、実践する力を育む。 ○環境と調和した社会の実現に向けて、自己の生き方を考える。 ○校外への体験活動を通して、身の回りの人や環境に直接触れる機会を設定する。

- 【体験活動】**
- ・筑後地区の良さ発見（自然と人との共生：八女農業高校体験）
 - ・薬物乱用防止教室の実施、養護教諭による健康教育・感染症対策について
 - ・他地域に学ぶ動物との共生（修学旅行事前オンライン：奈良）
- 【家庭・地域・関係機関との連携】**
- ・心と体の健康について（校医・薬剤師）
 - ・がん教育（がんサポーター）
 - ・みやま市健康課との連携（指導、情報提供、意見交換）